

大会名 Competition	第30回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-108	Year Month Day Time 2017 年 5 月 4 日 13 : 55
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
福大大濠	(20 1st 9 15 2nd 16 21 3rd 23 13 4th 14 E P)	洛 南
69 ○		62 ●

主審:Referee 加川 真 宮城
副審:Umpire 早崎康祐 兵庫
大山忠則 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials 大館国際男子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	✓	永野 聖汰	CAP	3	1	0	0	2	4		大橋 大空		-	-	-	-	0
5	✓	上塚 亮河		0	0	0	0	1	5	✓	小西 聖也		8	0	3	2	3
6	×	川島 聖那		12	0	6	0	1	6	×	津田 誠人	CAP	17	0	8	1	4
7	×	浅井 修伍		4	0	1	2	0	7	×	田中 智也		14	4	1	0	3
8	✓	中崎 圭斗		6	1	0	3	1	8		長崎 淳志		-	-	-	-	0
9		藤井 宏治		-	-	-	-	0	9	✓	中村 樹		0	0	0	0	0
10		山本 草大		-	-	-	-	0	10	✓	笹山 陸		0	0	0	0	0
11		古見 成		-	-	-	-	0	11	×	飯尾 文哉		16	1	6	1	3
12		土家 大輝		-	-	-	-	0	12	×	納土 修汰		0	0	0	0	1
13	×	中田 嵩基		18	4	3	0	3	13		福島 大智		-	-	-	-	0
14	×	横地 聖真		13	1	5	0	3	14		青木 豊志		-	-	-	-	0
15	×	井上 宗一郎		13	0	6	1	3	15	×	星川 堅信		7	0	3	1	0
16		西田 公陽		-	-	-	-	0	16		井ノ元 幸多朗		-	-	-	-	0
17		木林 優		-	-	-	-	0	17		北橋 岳洋		-	-	-	-	0
18		田邊 太一		-	-	-	-	0	18		伊関 颯		-	-	-	-	0
コーチ		片峯 聡太						0	コーチ		吉田 裕司						0
アシ		田中 國明						0	アシ		河合 祥樹						0
合 計				69	7	21	6	14	合 計				62	5	21	5	14

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 イントシュート 2P:2P率 イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	18	26.09%	中田 嵩基
2	13	18.84%	横地 聖真
2	13	18.84%	井上 宗一郎

1	17	27.42%	津田 誠人
2	16	25.81%	飯尾 文哉
3	14	22.58%	田中 智也

Score ranking[Game]

1	18	中田 嵩基	福大大濠	2	17	津田 誠人	洛 南	3	16	飯尾 文哉	洛 南
---	----	-------	------	---	----	-------	-----	---	----	-------	-----

第4試合は、大会1日目に勝利を収め勢いに乗る両チームの対戦となった。

1Q、開始早々、福大大濠は#6川島のドライブで先制する。直後、洛南は#11飯尾が入れ返すが、福大大濠は3P2本を含む多彩なオフェンスで得点を重ねる。洛南は残り2分29秒タイムアウトを請求し立て直しを図るが、流れを変えるには至らず20-9の福大大濠リードで終了。

2Q、両チームともディフェンスに変化をつけ、流れを呼び込もうとするが一進一退の攻防が続く。福大大濠は#15井上のゴール下、洛南はリバウンドからの速い展開や3Pなどで得点を重ねた。点差が大きく開く展開にはならず、35-25の福大大濠が10点リードで前半を終了する。

3Q、両チームとも入れられたら入れ返すという展開の中、福大大濠#13中田の2本の3Pなどで13点差がついた残り4分02秒、洛南はたまたまタイムアウトを請求する。タイムアウト後、#11飯尾、#5小西、#7田中の連続9得点で一気に点差を6点に縮めたところで今度は福大大濠がタイムアウトを請求。その後、福大大濠が再度引き離し、56-48で終了。

4Q、両者一歩も譲らず試合が展開していく。残り2分、洛南のフルコートのディフェンスが成功し、スティールからの得点などで残り1分29秒、4点差まで詰め寄る。終了間際、洛南はファウルゲームをしかけるが福大大濠が時間を有効に使用して試合を進め、タイムアップ。69-62で福大大濠が2勝目をあげた。ハイレベルな攻防を繰り広げた見応えのあるゲームであった。